

映画『最も危険な年』オンライン上映会と 講座「トランスジェンダーの現状」

(日本語字幕付き)



最も危険な年

LGBTQという言葉が知られるようになってきました。映画『最も危険な年』は、トランスジェンダーの子どもをもつアメリカの家族を描いたドキュメンタリーです。

トランスジェンダーの人々のトイレ利用を制限する法案が議論されていた2016年のワシントンでは、トランスジェンダーの子どもをもつ親たちが自らのストーリーを語ることでトランス排除と闘おうとしていました。

現在の日本ではどうでしょうか。

本作品の上映会と講座を通して、トランスジェンダーの人々の生活や日本の現状を知り、いま何ができるのか、一緒に考えられたらと思います。

ぜひご参加ください。



申込みページ

日時： 12月18日（日） 14時～17時

参加無料

会場： オンライン（Zoom）

対象： 性の多様性に理解、関心のある方（武蔵野市在住、在勤、在学の方優先）

定員： 80名

申込み： イベントホームページ（<https://lag-1218.peatix.com>）参加ボタン、もしくは主催団体 lag（office.lag.dialog@gmail.com）までメールにて件名「上映会」として、お名前（通称可）とメールアドレスをお送りください。

講師： 遠藤まめたさん

一般社団法人にじーず代表。LGBTQの子供・若者支援に取り組む。

著者に『先生と親のためのLGBTガイド もしあなたがカミングアウトされたなら』（合同出版、2016年）ほか。

トランスジェンダーに関する情報サイト

「はじめてのトランスジェンダー」<https://trans101.jp/>



主催 lag（ラグ）
lag-dialog.amebaownd.com